豊かなみどり あふれる笑顔 みんなで明日をつくるまち ところざわ

「第2期所沢市環境基本計画」を策定しました

本市の環境施策は「所沢市環境基本条例（平成９年制定）」を基本とし、これまで「所沢市環境基本計画（平成11年策定）」に基づき総合的な取り組みを進め、温暖化の原因となる温室効果ガス排出量（市の施設から発生する二酸化炭素などの量）を５年間で6.5％削減するなど、一定の成果を上げてきました。その一方、私たちの環境をめぐる問題は、更に複雑化・多様化しています。こうした現状に継続的に対応していくため、今回「第２期所沢市環境基本計画」を策定しました。

今後８年間は、本計画に基づき、市民・事業者・市が協働してさまざまな環境問題への取り組みを進めます。

問環境総務課☎2998－9133FAX2998－9394

◆計画の目標◆

市が目指すべき環境の将来像として「豊かなみどり　あふれる笑顔　みんなで明日をつくるまち　ところざわ」を「望ましい環境像」としました。この「望ましい環境像」を実現させるためにさらに６つの環境目標を定めています。

■望ましい環境像

豊かなみどり
本市の豊かなみどりを所沢市の魅力としてさらに育み、将来に引き継いでいきます。

あふれる笑顔
子どもたちをはじめ、そこに住む人や訪れる人の明るく元気な笑い声が聞こえてくる活力のある快適なまちをつくります。

みんなで明日をつくるまち
地球温暖化などのさまざまな環境問題に対して、市民一人ひとりが将来の地球環境や、将来の所沢市の環境のためにできることを考え、行動するまちをつくります。

■６つの環境目標

	環境目標
1	身近な行動から地球環境問題に取り組むまち（地球環境の保全）
2	３Ｒを実践し循環型社会を形成するまち（循環型社会の形成）
3	みどり豊かで人と自然が共生するまち（自然との共生）
4	健康で安心して暮らせる環境を守るまち（健康・安全な暮らしの確保）
5	快適でいつまでも住み続けたいまち（快適な都市環境の創造）
6	みんなで環境づくりに参加するまち（環境づくりへの参加）

◎３Ｒとはごみの発生抑制（Reduce）、再使用（Reuse）、再生利用（Recycle）の頭文字をとったものです。

■主な施策の目標指標と目標値

項目名	現状値（H21）	目標値（H30）
市域における温室効果ガス排出量削減率	－	25%削減
市民１人当たりのごみ排出量（集団資源回収、事業系ごみ等は含まない）	629g/人･日	578g/人･日
市内における緑地の面積	1,815ha	1,820ha
大気汚染に係る環境基準達成率(一般環境)	75%	100%
市民１人当たりの公園面積	3.59㎡/人	4.3㎡/人
環境学習出前講座参加により環境のために行動しようと思った人の割合	83.3%	85%

市が実践している環境問題への取り組み

循環型社会の形成へ向けて

◆リサイクルふれあい館「エコロ」

「エコロ」は、ごみ減量・リサイクルを中心とする環境教育・学習のための施設です。再生家具の頒布抽選会や「古着と陶磁器（食器）のもったいない市」など、リサイクルに関するさまざまなイベントが催されています。

◆資源物の拠点回収

まちづくりセンター等の施設を利用して、古着・古布、陶磁器、廃食用油、携帯電話、牛乳パック、単一素材プラスチック、CD・DVD・ビデオテープ等を拠点回収しています。

▲再生家具

みどりの保全・創出

◆市民の森

市内に残された貴重なみどりを守り育て、皆さんの憩いの場や学習の場として利用していただくため、市内４か所に「市民の森」があります。

▼荒幡富士市民の森▼若狭山の神市民の森▼若狭地蔵市民の森▼牛沼市民の森

◆苗木等の配布

みどり豊かな街並みを形成するため、環境展示会などのイベント開催時に草花の苗や種子等の配布を行っています。

ぼくの学校のエコ活動

東所沢小学校６年　藤田将吾 君

東所沢小学校は、緑のカーテンや学校の中の落ち葉から作った腐葉土を畑の肥料にして、野菜を作るなどのエコ活動をして、「地球にやさしい学校大賞」を２年続けて受賞しました。緑のカーテンは、４階のベランダから下ろしたネットに、ヘチマやゴーヤなどのツル性の植物が巻きついて成長するように、みんなで協力して水やりをしました。夏になると１・２階は、葉っぱが大きく広がってカーテンになり、教室を涼しくしてくれました。

ぼくは去年、家でも緑のカーテンを作りました。緑のカーテンがあると、エアコンを使わなくても涼しいし、ゴーヤの実はおかずにもなるので、節約になるから、大人になっても続けたいです。ゴーヤチャンプルは苦くても大丈夫です。

所沢が、自然豊かで、空気がきれいな安心して暮らせるまちであり続けるように、これからも友だちや家族と協力してエコ活動をやっていきたいです。

所沢の豊かな環境を未来の子どもたちへ

所沢市長　当麻よし子

所沢市は、狭山丘陵や武蔵野の雑木林、所沢航空記念公園などの豊かなみどりに恵まれ、自然と都市機能が調和したまちとして、市制施行60周年の歩みとともに発展を続けています。

しかしながら、ライフスタイルや社会経済活動の変化は環境への負荷をもたらし、特に、地球温暖化は、近年ますます深刻さを増し、将来の環境に与える影響の大きさは、計り知れないものとなっています。

こうした状況を踏まえ、私たちは、環境に影響を及ぼす当事者として、地球温暖化をはじめとするさまざまな環境問題に、多くの力を結集して取り組み、本市のみどり豊かな恵まれた環境を将来の子どもたちに引き継いでいかなければなりません。第２期所沢市環境基本計画はその道しるべとなるものです。

子どもたちや孫たちの世代に、本市の恵まれた環境を引き継ぐために、皆様のご協力をお願いいたします。

電力不足が心配な今夏は、市民の皆様と力を合わせて節電に取り組み、省エネや自然エネルギーの利用を推進してまいりましょう。

CO_2を削減するために

おいしく食べて二酸化炭素を減らそう

輸入食品の輸送には大きなエネルギーを消費するため二酸化炭素を排出しますが、所沢産の食品は少ないエネルギーで輸送できます。おいしい所沢の食品を食べて二酸化炭素を減らしましょう。

太陽を利用しよう

太陽の光を利用して電気を作る太陽光発電や太陽熱利用システムなどがあります。ご自宅に太陽光発電システムを新設した方への補助金の制度があります。

レジ袋を一枚断ると?

レジ袋（10g）を一枚断ると46・55gの二酸化炭素を削減することができます。買い物に行くときは、マイバックを持参しましょう。

CO_2を減らして里芋がもらえる?!

太陽熱利用システムや高効率給湯器（エコジョーズ等）、次世代自動車などを購入し、継続して使用したり、省エネ改修工事を行うなど、環境に優しい行動をした方に、地元産の里芋や狭山茶などを差し上げています。

所沢市地球温暖化対策実行計画 第2期所沢市環境基本計画

第２期所沢市環境基本計画は、地球温暖化問題に対し積極的かつ効率的に取り組むため「所沢市地球温暖化対策実行計画」を内包しています。

■所沢市における温室効果ガス削減目標

短期目標	長期目標
平成19年度（2007年度）157.2万トン-CO_2	平成19年度（2007年度）
25%削減	80%削減
平成30年度（2018年度）117.9万トン-CO_2	平成62年度（2050年度）

この計画に基づき、より実効的な取り組みを市民・事業者と協働しながら進め、市域から排出される温室効果ガス排出量の削減を図ります。

節電を心がけましょう

東日本大震災の影響により電力が大変不足し、節電の必要性が高まっています。節電は、石油・電力・ガスなどのエネルギーを効率的に使用し、その消費量を節約する省エネ行動のひとつ。節電することで、CO_2を削減し、地球温暖化の防止にもつながります。

電力不足の危機を乗り切るため、また地球の今の環境をいつまでも守っていくために、今私たち一人ひとりができることに取り組んでいきましょう。

見ていないテレビは消そう

１日１時間、テレビを見る時間を減らした場合の省エネ効果（年間）

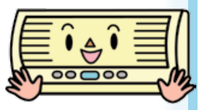
- **◆ブラウン管（25インチ）**…▶電気31.86ｋＷｈの省エネ▶CO_2削減量11.2kg▶約700円の節約
- **◆液晶（20インチ）**…▶電気15.00ｋＷｈの省エネ▶CO_2削減量５.３kg▶約330円の節約
- **◆プラズマ（32インチ）**…▶電気74.57ｋＷｈの省エネ▶CO_2削減量26.２kg▶約1,640円の節約

冷房・暖房は必要なときだけつけよう

１日１時間、使用時間を減らした場合の省エネ効果（年間）

◆冷房（設定温度28℃）
▶電気18.78ｋＷｈの省エネ▶CO_2削減量6.6kg▶約410円の節約

◆暖房（設定温度20℃）
▶電気40.73ｋＷｈの省エネ▶CO_2削減量14.３kg▶約900円の節約



電気ポットの保温を見直そう

◆ポットに満タンの水2.2Lを入れ沸騰させ、1.2Lを使用後、６時間保温状態にした場合と、プラグを抜いて保温しないで再沸騰させて使用した場合の比較（年間）
▶電気107.45ｋＷｈの省エネ▶CO_2削減量37.７kg▶約2,360円の節約

冷蔵庫にはものを詰め込まず、設定温度を適切に

◆冷蔵庫にものを詰め込んだ場合と、半分にした場合の比較（年間）
▶電気43.84ｋＷｈの省エネ▶CO_2削減量15.４kg▶約960円の節約

◆周囲温度22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合（年間）
▶電気61.72ｋＷｈの省エネ▶CO_2削減量21.7kg▶約1,360円の節約

参考：財団法人省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典2011年度版」

計画を進めるために

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素は、私たちの日常生活や事業活動から発生しており、行政の取り組みだけでは解決することが難しくなっています。計画推進のためには市民の皆さんや事業者の方々とのパートナーシップが不可欠です。ご協力をお願いします。

なお、本計画は、市役所５階環境総務課および同１階市政情報センターで閲覧できるほか、市政情報センターで頒布（１冊千円）しています。また、概要版は、環境総務課、まちづくりセンターで配布しているほか、計画書、概要版とも、市HP（「環境基本計画」で検索）で入手できます。